

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
7	福島県立福島北高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

福島北高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 学習に意欲的に取り組み、大学・短期大学・看護医療系分野への進学や公務員受験を目指す生徒
- ② 芸術系教科（音楽・美術・書道）のいずれかに興味・関心が高く、その知識や技能をさらに深めたい生徒や芸術分野への進学を目指す生徒
- ③ 保育・食物・福祉分野のいずれかに興味・関心が高く、その方面への進学や就職を目指す生徒
- ④ 商業科目に興味・関心が高く、商業・情報系の資格取得に挑戦し、進学や就職を目指す生徒
- ⑤ 文化・スポーツ活動に積極的に取り組んでおり、入学後も意欲的に活動をする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	30% 程度	本校は、生徒一人ひとりが自分の進路希望や興味・関心に応じて学習できる総合学科であり、4つの系列（文理総合・教養文化・生活総合・情報ビジネス）において主体的な学習を通して、社会に貢献する人間の育成を目指している。 本校では、基本的な生活習慣を身に付け、各系列の特性を十分に理解した上で、明確な進路目標の実現に向けて意欲的に未来を切り拓こうとする次のような生徒を求める。 A型（教科学習） ○【文 理 総 合 系 列】学習に意欲的に取り組み、大学・短期大学・看護医療系分野への進学や公務員受験を目指す者 ○【教 養 文 化 系 列】芸術系教科（音楽・美術・書道）のいずれかに興味・関心が高く、その知識や技能をさらに深めたい者、または芸術系分野への進学を目指す者 ○【生 活 総 合 系 列】保育・食物・福祉のいずれかに興味・関心が高く、保育・食物・福祉分野への進学や就職を目指す者 ○【情報ビジネス系列】商業科目に興味・関心が高く、商業・情報系の資格取得に挑戦し、進学や就職を目指す者 B型（部活動） ○文化・スポーツ活動に積極的に取り組んでおり、入学後、次の部活動で意欲的に活動する意志がある者 令和8年度特色選抜における指定部活動は次のとおりである。 吹奏楽、美術、演劇、野球、柔道、弓道、テニス、卓球、バスケットボール（女子）、バレーボール（女子）、バドミントン

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。学力検査の満点を250点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、中学校での活動状況等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、390点満点（国語、社会、数学、理科、英語の評定は2倍、音楽、美術、保健体育、技術家庭の評定は4倍する）とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は110点満点として、合計500点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価とする。	実施しない。	全体の満点は、750点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
総合学科	(120)	5教科とする。学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、40 点満点とする。	小論文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の考えを論じる。 小論文については、点数化し、40 点満点とする。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	基礎学力検査	
総合学科	若干名	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の思いや感想等を述べる。 作文については、段階評価とする。	日本語による個人面接を実施する。 面接については、段階評価とする。	日本語による基礎学力検査（国語、数学、英語）を実施する。 基礎学力検査については、点数化し、150 点満点とする。	